

令和3年8月7日に広島大学教育学部の学生16名、教員2名、補助学生2名が竹原ステーションへ来所し、実習を行いました。学生達はプランクトンの採集と観察、小久野島での野外フィールドワーク、大塚教授によるカブトガニに関する講義などを通じて瀬戸内海の生物について学びました。

本実習は新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮して行われました。



プランクトンの採集



小久野島での磯採集



大塚教授によるカブトガニの講義



ウミホタル採集器具の設置